

職場環境等要件（介護職員等処遇改善加算（I）要件）

区分	法人の取り組み
入職促進に向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所内に法人理念、施設理念を掲示し、共有を図っている。また、新規採用者育成計画（育成方法・目標等）を作成している。 ・ 毎年度、事業計画書と事業報告書を作成し、施設建物内で外部から見える場所へ設置している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 未経験中高年者の採用実績あり。業務に必要な研修、資格取得を支援している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の中学校から職業体験を受入れしていることで職業魅力度向上の取組を実施している。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受講料や研修費等の補助、勤務シフトの考慮等を行う事により、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。 ・ 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講料補助などの資格取得支援をしている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 上位者（管理者）と面談を行い、仕事上の悩みやキャリアアップ等に関する相談を行っている。
両立支援・多様な働き方の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員の事情（家庭、体調等）に応じた勤務シフトの作成。 ・ 非正規職員から正規職員への転換の実績あり。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前に希望をとり業務に支障が出ないようにすることで有給休暇を取得しやすい環境にしている。
腰痛を含む心身の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 敷地内全面禁煙にしている。 ・ 全職員の定期的な健康診断、全介護職員の腰痛健診を実施している。 ・ 職員の休憩を同時に取り、そのためのスペースも確保している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故防止マニュアル、苦情対応マニュアル等を作成閲覧可能な場所に設置している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務手順書を作成し指導時等に活用している。 ・ 記録・報告様式を出来るだけ簡略化する等、情報共有や作業負担の軽減を行っている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数台のパソコンと介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化により業務負担を軽減している。
やりがい・働きがいの醸成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日定刻にミーティングを行い、業務内容やケア内容の改善を図っており、全ての職員にフィードバックしている。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間研修計画に入れて実施している。
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎日定刻にミーティングをして、その中で入居者の声を伝えている。 ・ 家族アンケート結果を、自己評価ミーティングの際に発表している。

※ 生産性向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組は、現在準備中です。

令和6年6月1日現在